

# 平成30年度北海道大学大学院公共政策学教育部

## 一般選考入学者試験「専門科目試験問題紙」

科目試験区分： C 政治（政治学、国際政治）

### 答案作成上の注意

1. 試験の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙は、政治学は1枚、国際政治は1枚である。
3. 解答用紙は両面のものが、政治学は2枚、国際政治は1枚である。
4. 解答用紙はすべて必ず提出せよ。
5. 受験番号(2箇所)は、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に横書きで記入せよ。

平成30年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目 : 政治学

(B 行政、C 政治)

---

以下の問いに答えなさい。

問題1. 有効議会政党数 (effective number of parliamentary parties) を説明し、その  
大小を規定する要因、あるいはそれに影響を与える要因を論じなさい。

(50 点)

問題2. 日本政府として「EBPM(Evidence-Based-Policy-Making)」、すなわち「エビデンス  
に基づく政策立案」、データ等証拠に基づく政策立案の充実に取り組むことが提示され  
ている。この取り組みが、国と地方の政策過程に与える意義と課題について論じなさい。

(50 点)

平成30年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：C 政治（国際政治）

---

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 第二次世界大戦後に発展した「リベラルな国際秩序」の特徴および発展の要因について論じなさい。(50点)

問2 以下のうち一つを選び、賛否両方の考えを説明しなさい。(50点)

(1) 無人航空機（ドローン）の軍事利用

(2) アメリカの環太平洋パートナーシップ（TPP）協定離脱